



EGYPTIAN WATER-LILY
(*NYMPHÆA LOTUS*—*var. rubra*)

$\frac{1}{2}$ Nat. size

PL. 16

ハスはハス科に属する水性の多年生草本です。夏、水中から花茎を伸ばし、赤、白、ピンク等の鮮やかな大きな花を開きます。秋には掌大の果実を結び、小指大の多くの種子を内蔵します。

根茎が蓮根で、日本では食用としますが、東南アジア、特にタイやインド、ベトナム等の仏教国では花売りからハスの花の蕾を買って寺院の仏前にお供えします。

種子は蓮子と呼ばれ強壯作用、睡眠作用を持ち、薬膳によく用いられます。

1850年頃Stepによる作品です。